

裁判官会議（第7回）議事録

平成26年3月12日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 竹崎長官、櫻井、金築、千葉、横田、白木、岡部、大谷、寺田、大橋、山浦、小貫、鬼丸、木内、山本各裁判官

竹崎長官議長席に着く。

議事

1 ベトナム社会主義共和国からの勲章授与について

堀田秘書課長から、別紙第1に基づき、標記の勲章授与について説明があり、最高裁判所としてベトナム社会主義共和国から友好勲章を受章することを了承した。

2 日本司法支援センター理事長の任命について

中村総務局長から、別紙第2に基づき、標記の任命について説明があり、法務大臣からの同任命についての求意見に対し、最高裁判所として意見がない旨回答することを決定した。

3 日本司法支援センター監事の再任について

中村総務局長から、別紙第3に基づき、標記の再任について説明があり、法務大臣からの同再任についての求意見に対し、最高裁判所として意見がない旨回答することを決定した。

4 人事について

(1) 安浪人事局長から、別紙第4に基づき、人事関係事項について説明があり、1の裁判官の転補等、2の法科大学院への裁判官の派遣、3の判事補の弁護士職務経験及び4の司法研修所教官等の充職等については、いずれも原案どおり決定し、5の平成26年春の藍綬褒章の内定者については、報告がされた。

(2) 安浪人事局長から、別紙第5に基づき、東京高等裁判所長官の補職等について説明があり、次のとおり決定した。

ア 東京高等裁判所長官山崎敏充の最高裁判所判事任命に伴い、その後任者を東京地方裁判所長小池裕とし、その後任者を東京高等裁判所判事（部の事務総括者）荒井勉とし、その後任者を水戸地方裁判所長菅野博之とし、その後任者を東京地方裁判所判事柄木力とする。

イ 名古屋高等裁判所判事柴田秀樹の任期終了に伴い、広島高等裁判所判事（部の事務総括者）木口信之を名古屋高等裁判所判事（部の事務総括者）に補し、その後任者を那覇地方裁判所長高麗邦彦とし、その後任者を那覇家庭裁判所長鶴岡稔彦とし、その後任者を横浜地方、家庭裁判所横須賀支部長小池勝雅とする。

午前11時35分散会

議長

山崎博允



秘書課長

堀田真哉



裁判官会議付議人事関係事項 (平成26. 3. 12提出)

1 裁判官の転補等について

東京地判事 (部総括)

東京高判事

森 英 明(42)

最高裁秘書課付

最高裁総務局付 (東京地判事補・東京簡裁判事)

松 原 経 正(60)

東京地判事補 (職権特例指名)・東京簡裁判事

東京地裁判所事務官 (弁護士職務経験)

家 入 美 香(59)

東京家地立川支判事補 (職権特例指名)・立川簡裁判事

東京地裁判所事務官 (弁護士職務経験)

折 田 恒 子(59)

東京家判事補 (職権特例指名)・東京簡裁判事

東京地裁判所事務官 (弁護士職務経験)

横 倉 雄一郎(59)

盛岡地家判事補 (職権特例指名)・盛岡簡裁判事

東京地裁判所事務官 (弁護士職務経験)

池 上 弘(60)

高松地家判事補 (職権特例指名)・高松簡裁判事

東京地裁判所事務官 (弁護士職務経験)

河 合 智 史(61)

福岡家地小倉支判事補 (職権特例指名)・小倉簡裁判事

東京地裁判所事務官 (弁護士職務経験)

林 田 敏 幸(61)

福井地家判事補 (職権特例指名)・福井簡裁判事

東京地裁判所事務官 (弁護士職務経験)

原 島 麻 由(61)

京都家地判事補（職権特例指名）・ 京都簡裁判事	大阪地裁判所事務官（弁護士職務経 験）
神戸家地伊丹支判事補（職権特例指 名）・伊丹簡裁判事	佐野倫久(59)
名古屋家地岡崎支判事補（職権特例 指名）・岡崎簡裁判事	大阪地裁判所事務官（弁護士職務経 験）
名古屋地判事補（職権特例指名）・ 名古屋簡裁判事	永田雄一(59)
東京地裁判所事務官（弁護士職務経 験）	大阪地裁判所事務官（弁護士職務経 験）
東京地裁判所事務官（弁護士職務経 験）	佐川真也(61)
東京地裁判所事務官（弁護士職務経 験）	名古屋地裁判所事務官（弁護士職務 経験）
東京地裁判所事務官（弁護士職務経 験）	西脇真由子(61)
東京地裁判所事務官（弁護士職務経 験）	東京地判事補
東京地裁判所事務官（弁護士職務経 験）	小口五大(61)
東京地裁判所事務官（弁護士職務経 験）	東京地判事補
東京地裁判所事務官（弁護士職務経 験）	織川逸平(61)
東京地裁判所事務官（弁護士職務経 験）	東京地判事補
東京地裁判所事務官（弁護士職務経 験）	林直弘(61)
東京地裁判所事務官（弁護士職務経 験）	東京地家判事補
東京地裁判所事務官（弁護士職務経 験）	坂本雅史(63)
東京地裁判所事務官（弁護士職務経 験）	東京地判事補
東京地裁判所事務官（弁護士職務経 験）	竹中輝順(63)
東京地裁判所事務官（弁護士職務経 験）	東京地判事補
東京地裁判所事務官（弁護士職務経 験）	二宮正一郎(63)
東京地裁判所事務官（弁護士職務経 験）	東京地判事補
大阪地裁判所事務官（弁護士職務経 験）	平工信鷹(63)
大阪地裁判所事務官（弁護士職務経 験）	大阪地判事補
	大友真紀子(61)

大阪地裁判所事務官（弁護士職務経験）	大阪地家判事補
名古屋地裁判所事務官（弁護士職務経験）	名古屋地判事補
名古屋地裁判所事務官（弁護士職務経験）	名古屋地判事補
	山 口 貴 央(63)

2 法科大学院への裁判官の派遣について

別添「法科大学院派遣裁判官名簿」のとおり

3 判事補の弁護士職務経験について

別添「弁護士職務経験判事補名簿」のとおり

4 司法研修所教官等の充職等について

別添「司法研修所教官等名簿」のとおり

5 平成26年春の藍綬褒章の内定者について（報告）

別添「平成26年春の藍綬褒章受章者名簿（内定）」のとおり

裁判官会議（第8回）議事録

平成26年3月19日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 竹崎長官、櫻井、金築、千葉、横田、白木、岡部、大谷、寺田、大橋、山浦、小貫、鬼丸、木内、山本各裁判官

竹崎長官議長席に着く。

議事

- 1 平成26年度における最高裁判所各小法廷の裁判官の配置の変更について
中村総務局長から、別紙第1に基づき、標記の裁判官の配置の変更について説明があり、原案どおり決定した。
- 2 平成26年度における最高裁判所第三小法廷に対する裁判事務分配比率の変更について
中村総務局長から、別紙第2に基づき、標記の裁判事務分配比率の変更について説明があり、原案どおり決定した。
- 3 日本司法支援センターの中期目標を達成するための計画（中期計画）の認可について
中村総務局長から、別紙第3に基づき、標記の認可について説明があり、法務大臣からの同認可についての求意見に対し、最高裁判所として意見がない旨回答することを決定した。
- 4 人事について
 - (1) 安浪人事局長から、別紙第4に基づき、人事関係事項について説明があり、1の裁判官の退官については、報告がされ、2の裁判官の新規任命、3の裁判官の転補等、4の裁判官の昇給並びに5の災害補償審査申立事案及び福祉事業措置申立事案に関する判定については、いずれも原案どおり決定した。
 - (2) 安浪人事局長から、別紙第5に基づき、熊本地方裁判所長の補職等について説明があり、次のとおり決定した。
福岡高等裁判所判事古賀寛の定年退官に伴い、熊本地方裁判所長永松健幹を福岡高等裁判所判事（部の事務総括者）に補し、その後任者を千葉地方裁判所判事後藤眞理子とする。

午前11時35分終了

議長

小峰 康允



秘書課長

堀田 真哉



(別紙第4)

裁判官会議資料
(5月/9日開催)

裁判官会議付議人事関係事項 (平成26. 3. 19提出)

1 裁判官の退官について

定年退官 (平26. 5. 4)

高松地家丸亀支判事 (支部長) ・丸
亀簡裁判事 (司掌者)

和食俊朗(40)

定年退官 (平26. 5. 2)

東京簡裁判事

小林一義

2 裁判官の新規任命について

鎌倉簡裁判事

柴田秀樹

3 裁判官の転補等について

東京地判事 (部総括) ・東京簡裁判
事

東京高判事・東京簡裁判事

園原敏彦(42)

横浜地家横須賀支判事 (支部長) ・
横須賀簡裁判事 (司掌者)

横浜地判事 (部総括)

沼田寛(34)

横浜地判事 (部総括)

東京地判事 (部総括)

相澤哲(38)

東京地判事・東京簡裁判事

東京高判事・東京簡裁判事

小海隆則(43)

横浜家判事 (部総括) ・横浜簡裁判
事

横浜地家相模原支判事・相模原簡裁
判事

小池喜彦(33)

高松地家丸亀支判事 (支部長) ・丸
亀簡裁判事 (司掌者)

高松地家丸亀支判事・丸亀簡裁判事
小川雅敏(46)

4 裁判官の昇給について

別添「平成26年4月1日付け裁判官昇給候補者名簿」のとおり

5 災害補償審査申立事案及び福祉事業措置申立事案に関する判定について

既配布の判定（案）（平成25年災第2号，第3号事案）のとおり

裁判官会議（第9回）議事録

平成26年3月26日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 竹崎長官、櫻井、金築、千葉、横田、白木、岡部、大谷、寺田、大橋、山浦、小貫、鬼丸、木内、山本各裁判官

竹崎長官議長席に着く。

議事

人事について

安浪人事局長から、別紙に基づき、人事関係事項について説明があり、1の裁判官の退官については、報告がされ、2の裁判官の兼官の再任及び3の裁判官の転補等については、いずれも原案どおり決定した。

午前10時35分終了

議長

竹崎 勝允

秘書課長

堀田 真哉

裁判官会議付議人事関係事項 (平成26. 3. 26提出)

1 裁判官の退官について

定年退官 (平26. 5. 6)

東京簡裁判事

島 田 清次郎

2 裁判官の兼官の再任について

仙台高判事・仙台簡裁判事

仙台高判事・仙台簡裁判事

大 川 隆 男(51)

(平成26年4月30日限り任期終了者)

3 裁判官の転補等について

千葉地判事 (部総括)・千葉簡裁判
事

東京高判事・東京簡裁判事

高 木 順 子(41)

東京簡裁判事

川崎簡裁判事

岡 光 民 雄